

[nakatsuka_02]

活動タイトル	様似町立幼児センター木育事業「木を植えよう。未来のために」 ～道民ひとり1本植樹・育樹運動～
実施日	2024年10月11日（金）10：00～12：00
場所	様似町立幼児センター（様似町）
対象数	50人程度
内容	<p>〈狙い〉</p> <p>植樹後に、木の働きと地球温暖化との繋がりについて知ることで、植樹をはじめとする地球温暖化防止活動を自ら行う心を育む</p> <p>〈実施概要／以下は幼児にもわかりやすい言葉とイラストでスライドを作成〉</p> <ul style="list-style-type: none">—イントロダクション：今年の夏はどうだった？—地球で起こっていることとその原因—ゼロカーボン北海道、カーボンニュートラルをわかりやすく—木の働き—ワーク：どんな未来になってほしいかな (模造紙に貼った木の周りに、自分が選んだ生き物を貼っていく)—おわりに：これからもみんなで考えていこう <p>〈幼児の様子〉</p> <p>講義内で問いかけを複数行ったが、子どもたちは積極的に発言をしてくれた。また、「ゼロカーボン」「CO2」と言った幼児にとっては普段聞きなれないであろう言葉も一緒に繰り返し、理解しようとする様子が見られた。なぜ地球が温かくなっているのだろうか？という問いに対しては「隕石」「太陽が近くなっている」などの意見を発表してくれた。その後自分たちの生活の中から「CO2」が出ており、それが原因になっていることを聞くと、真剣な眼差しで話を聞く様子が見られた。</p> <p>〈課題など〉</p> <p>年少児は植樹事業後の講義ということもあってか、集中力の面で厳しそうな様子もやや見られた。問いかけに対し発言しようとする意欲のある幼児が多かったため、挙手制にするなどの工夫を検討するのもよいのではないかと考える。</p>